

様式第9

循環型社会形成推進地域計画目標達成状況報告書

地域名	構成市町村等名	計画期間	事業実施期間
吉見町	吉見町	平成23～27年度	平成23～27年度

1 目標の達成状況
(ごみ処理)

指 標	現状 (割合※1) (平成 年度)	目標 (割合※1) (平成 年度) A	実績 (割合※1) (平成 年度) B	実績B /目標A	
排出量	事業系 総排出量	t	t (%)	t (%)	%
	1事業所当たりの排出量	t	t (%)	t (%)	%
	家庭系 総排出量	t	t (%)	t (%)	%
	1事業所当たりの排出量	kg/人	kg/人 (%)	kg/人 (%)	%
	合 計 事業系家庭系総排出量合計	t	t (%)	t (%)	%
再生利用量	直接資源化量	t (%)	t (%)	t (%)	%
	総資源化量	t (%)	t (%)	t (%)	%
熱回収量	熱回収量 (年間の発電電力量)	MWh	MWh	MWh	
減量化量	中間処理による減量化量	t (%)	t (%)	t (%)	%
最終処分量	埋立最終処分量	t (%)	t (%)	t (%)	%

※1 排出量は現状に対する割合、その他の指標は排出量に対する割合

(生活排水処理)

指 標	現 状 (平成21年度)	目 標 (平成28年度) A	実 績 (平成28年度) B	実績B /目標A	
総人口	21,556	21,600	19,632	—	
公共下水道	汚水衛生処理人口	4,609	12,420	3,868	31.1 %
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	21.4 %	57.5 %	19.7 %	— %
集落排水施設等	汚水衛生処理人口	4,873	6,563	5,200	79.2 %
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	22.6 %	30.4 %	26.5 %	50.0 %
合併処理浄化槽等	汚水衛生処理人口	7,910	1,170	6,521	557.4 %
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	36.7 %	5.4 %	33.2 %	— %
未処理人口	汚水衛生未処理人口	4,164	1,447	4,043	279.4 %

2 各施策の実施状況

施策種別	事業番号	施策の名称等	実施主体	施策の概要	事業実施期間 (事業計画期間)	施策の実績
発生抑制、再使用の推進に関するもの						
処理体制の構築、変更に関するもの						
処理施設の整備に関するもの		浄化槽設置整備	吉見町	・下水道認可区域及び農業集落排水区域外での生活排水による公共水域の汚濁を軽減するため、個人設置型の合併処理浄化槽の設置を進める。	H23～H27	・合併処理浄化槽への補助実績 H23： 0基 H24： 0基 H25： 20基 H26： 22基 H27： 6基 合計： 48基
施設整備に係る計画支援に関するもの						
その他						

3 目標の達成状況に関する評価

(生活排水処理)

平成24年度に市町村型を行うために地域計画を変更し、平成23年度から平成27年度までの整備予定基数を市町村型で60基、個人で90基、合わせて150基としたが、市町村型の設置が計画通りに進まなかったため、48基設置で整備予定基数を達成することができなかった。

汚水衛生処理率は、平成21年度実績の80.7%に対して、目標年度における総人口の推計を誤っていたため、平成28年度における目標値である93.3%を下回り、79.4%となった。

個別目標の達成状況の公共下水道については、目標年度における総人口の推計を誤り、事業の進捗状況が計画と異なっていたため、目標を達成しなかった。また、集落排水施設等については、目標を達成しなかったが、平成21年度と比較すると処理人数は増加している。

なお、未処理人口は、公共下水道や合併処理浄化槽等の普及により若干減少している。

未達成の項目があるため、改善計画書を別添のとおり作成する。

(都道府県知事の所見)

(生活排水処理)

吉見町は、目標年度において浄化槽の処理人口は目標を達成し、また、未処理人口を現状より減少させることができた。

公共下水道及び合併処理浄化槽において人口が減少するという厳しい局面で、市町村整備型を導入し、浄化槽の整備を着実に進めていく方策を取っている点は、評価できる。